

9月11日 広島市中区での街頭演説



日本共産党を伸ばし 希望の政治へ 確かな一歩を

田村智子委員長が大平よしのぶ元衆議院議員・垣内京美衆院比例予定候補・衆院1区中原つよし予定候補とそろって訴えました。自民党政治をもとから変える日本共産党を大きく伸ばして、希望の持てる新しい政治への確かな一歩を踏み出そうと呼びかけ、そのために大平よしのぶさんの議席奪還はどうしても必要と強調しました。

命・暮らし・ふるさとを守れ 各県で政府と交渉

大平よしのぶ元衆議院議員は、各県の地方議員や地元住民のみなさんとともに、地域で大きな問題となっている国政上の課題について、各省庁へ実態と要望を届け、解決をと迫りました。参加者は「あらためて自民党政治を変えることが必要だと感じた」と総選挙勝利に向けて決意を固めました。



8/26 広島県

住民の7割が反対している世界遺産宮島への超富裕層向けの高級ホテル誘致計画をはじめ、「黒い雨」被爆者認定や東広島のPFAS汚染問題、中山間地の農業問題について声を届け国の姿勢をたどしました。三原市産廃処分場問題では処分場の下流域の住民が直接参加して業者と県のやり方を告発。国も適切でない疑いがあり確認するとなりました。



8/22・23 山口県

防衛省はオスプレイの事故の根本原因は不明、故障した部品交換も未完なのに、「安全性が確認された」とオスプレイの飛行再開を認め、米軍岩国基地への年内配備も容認。市民の不安などそっこのけでアメリカいいなりの態度に終始しました。また、厚労省との交渉では、戦前、多くの朝鮮人労働者が亡くなった長生炭鉱水没事故の遺骨収集を要請。「困難」と背を向ける態度に「人道上も許されない。姿勢をあらためるべきだ」と大平氏は重ねて求めました。



9/4 岡山県

環境破壊の鏡野町大型風力発電施設やめよと反対する地元の声を届けました。また、学校の先生増やせ、子ども医療費窓口負担復活許すな、障害者就労支援A型事業所を守れなど具体的な声をぶつけ実現を求めました。仁比聡平参議院議員と垣内京美衆院中国比例予定候補も同席しました。

東アジアの平和構築を被爆地・広島から 平和提言学習会開催

24日、笠井亮衆院議員を招いてASEANに学んで「戦争より平和のための準備を」と呼び掛けた日本共産党の「平和提言」の学習会を開催。笠井氏は「9条をいかす平和外交で戦争の心配ない東アジアをつくれれば、核抑止の口実がなくなり、核兵器のない世界への道も開かれる」と強調。



また、それぞれの地方から呉市の複合防衛拠点構想、広島市の平和行政、米軍岩国基地の強化の特別報告もありました。岸田政権のすすめる大軍拡路線のもとで「いまこそ中国ブロックに日本共産党の国会議席が必要」という感想が寄せられ、大平よしのぶ元衆議院議員も決意表明しました。

日本共産党とご一緒に政治を変えましょう。「しんぶん赤旗」拡大にご協力を。

友達募集中!

衆議院比例代表は「**日本共産党**」と政党名で 候補者名は無効

大平よしのぶ LINE 公式アカウント

